

具体的手法の検証

■趣旨説明

(目的)

本例会では、まちに住まう私たちが日頃どのように情報と関わっているのかを見つめ直し、効果的な情報発信について学びます。能動的に情報を発信することが、まちの活性化につながるという気づきを得ていただくことを目的としています。

(検証)

本例会では、このまちのたくさんの魅力を伝え、情報発信のノウハウについて学んでいただけました。観光では工場夜景、伝統文化では諏訪太鼓、名古屋までのアクセスの良さ、新たな四日市土産、このような、まちの魅力を知ってもらい、共有するためにはチラシの配布や広告、テレビ、ラジオ、ホームページ、ブログ、SNSなど様々な情報発信が必要であると伝えられました。このような情報発信をしていると、まちの魅力を知る機会や共有する機会が増え、情報収集・発信を主とする現代ではSNSによる情報発信が非常に効果的であることを伝えることができた。

■委員会発表

(目的)

現在の地域の魅力発信における課題と成功事例の紹介をし、情報源や発信者がSNSなど現代的な発信手段の効果と課題を伝えることを目的としています。

(検証)

少子高齢化や都市部への人口流出による人口の減少や、それに伴う労働力不足、税収の減少といった課題を伝え、この課題を解決する手段として写真主体のSNSがあり、文章で伝えるよりもまちの空気感や臨場感がより伝わりやすいInstagramによる情報発信の成功事例を伝えることができた。

■ 講師講演

(目的)

まちの既存・新しい魅力の紹介と行政による魅力発信の取り組みの成功事例と今後の課題を自身の経験から伝えていただき、SNSの面白さや可能性をSNS発信のノウハウと心構えとして伝えることを目的としています。

(検証)

講師の方の講演を通じ、投稿による効果、工夫など今までと違った視点から発信の仕方を知り、魅力発信のツールを学び、共感を得る事が大切や写真のサイズなどにも適性があることを知り、印象的で興味を引く投稿の仕方を学ぶことができる機会を提供することができた。

■グループワーク

(目的)

講師の方の講演を聞いていただき、情報発信のノウハウを学び、一人ひとりが積極的に情報発信を行えるようになっていただきました。

投稿による効果、工夫など今までと違った視点から発信の仕方を知り、魅力発信のツールを学び、共感を得る事が大切や写真のサイズなどにも適性があることを知りそれらのノウハウをもとにグループワークで実践していただくことを目的としています。

(検証)

グループワークを通じ実際に投稿をし、講師の方に講評をいただくことで印象的で興味を引く投稿の仕方を学ぶことができ、情報発信することに自信がつき発信への抵抗が少なくなったため、地域の魅力を積極的に発信する意欲を高めていただくことができた。

■委員会まとめ

(目的)

まちの魅力の再認識と情報発信の重要性の再確認、SNS や映像配信などの活用が鍵であることを認識し、今後も地域に誇りを持てるよう積極的な発信をしてもらうことを目的としています。

(検証)

本例会に参加していただいたことで、メンバーが講師の方の講演を通じて情報発信についてのノウハウを学び、一人ひとりが積極的に情報発信を行えるようになっていただけたと感じております。また、一般参加者の方々も本例会を通じ、地域の活性化につながる情報発信の面白さを認識し、発信に意欲を持っていただけたと感じております。自らが住む地域の魅力を発信する楽しさを認識し、能動的な情報発信をしていただけるように伝えることができた。